

3. 初発の5大癌のUICC病期分類別並びに再発患者数

5大癌（胃癌、肝癌、大腸癌、乳癌、肺癌）の人数を初発のUICC病期分類別、および再発に分けて集計しました。

	Stage I	Stage II	Stage III	Stage IV	不明	再発	病期分類基準(※)	版数
胃癌	25	12	-	-	-	23	1	7
大腸癌	23	11	23	-	-	177	1	7
乳癌	-	-	-	-	-	-	1	7
肺癌	-	-	-	-	-	18	1	7
肝癌	-	-	-	-	-	17	1	7

解説

「大阪府がん診療連携拠点病院」として、早期癌のみだけではなく、進行癌に対しても手術や化学療法及び緩和ケア等により終末期までも一貫して治療を行っています。消化器内科、外科として胃癌、大腸癌の患者さんを多く診療しています。大腸癌に対する化学療法も多数行っています。呼吸器内科として肺癌に対する化学療法も多数行っています。

症例数が10件未満の場合は、個人が特定されるため（一）としていますが、肝癌、乳癌についても同等の治療を行っています。

※その他にも膀胱、前立腺癌、膵臓、食道、胆管などの様々な癌に対しても対応しています。

集計方法、集計条件

- ・ 集計対象患者は令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）退院患者とする。
- ・ 5大癌のStage1から4迄の患者数を入力。
- ・ 患者数は延患者数とする。
- ・ 病期分類はUICCが1、がん取扱い規約が2と表示。
- ・ Stageが0のものは集計対象外。
- ・ TMN分類が不正確等で病期（Stage）が不明な場合は、「不明」としてカウント。
- ・ 10件未満の数値の場合は、個人が特定される為（一）としています。